

第5次総合計画 前期基本計画 施策評価シート

施策名	移動しやすい交通環境対策の推進		施策番号	30
主担当部署	部名	部長名		
	都市部 市民生活部	黒田 繁 竹内 克則		

計 画 (Plan)				
総合計画体系	都市力	まちづくり目標	4	住み続けたい快適で魅力あるまち
		基本政策	9	快適で暮らしやすいまちづくり
		施策展開の方向	1	安全で円滑な移動ができるまちをつくる
施策展開の方向 (内容)	歩行空間や公共交通機関のバリアフリーの推進などにより、誰もが安心して移動できるまちをつくります。 新たな交通システムの導入や交通安全教育の充実などにより、安全で移動しやすい快適なまちをつくります。			
施策内容	バスの利用が不便な地域を対象とした新たな交通システムの導入や、バス路線の新設などを、関係機関と連携して推進します。 また、自転車の交通安全教育や交通マナーの啓発活動の充実を図り、安全で移動しやすい交通環境づくりを推進します。			
目標とする状態	便利で利用しやすい公共交通の確保や交通安全対策・運転マナーが向上し、誰もが安全で快適に移動しています。			
目標の達成度を測る指標	【指標名】		区分	
			【当初値】	【目標値】
	路線バス輸送人員		859万人	現状維持
	全交通事故に占める自転車が関係する交通事故率		24.9%	20%
施策を構成する「主な事業」	主な事業		事業の概要	
	愛甲石田駅南口バス路線開設事業		愛甲石田駅南口広場と郊外を連絡するバス路線を開設し、安全で快適な交通環境を確保します。	
	地域公共交通対策事業		路線バスの機能の維持拡充のほか、コミュニティ交通などの新たな交通システムの導入に向けて取り組むとともに、鉄道の運行内容や駅施設の改善などについて鉄道事業者へ要請するなど、地域公共交通の利便性の向上を図ります。	
	自転車交通安全対策事業		自転車利用者が関わる交通事故を減らすため、交通安全教育の充実と指導啓発活動を行います。	

 事業実施 (Do)へ

施策実施 (D)

指標の達成状況	【指標名】	当初値	目標値	目標の方向	実績・見込(下段：達成率)			
					H25	H26	H27	H29見込
	路線バス輸送人員	859万人	現状維持	→	894万人 100%	909万人 100%	941万人 100%	960万人 112.0%
全交通事故に占める自転車に関係する交通事故率	24.9%	20%	↘	22.7% 88.1%	16.8% 119.0%	19.5% 102.6%	20% 100.0%	

コスト	年度	H25年度 実績額		H26年度 実績額		H27年度 実績額		H28年度 予算額		H29年度 計画額	
	事業費合計(a)	4,938	千円	4,638	千円	3,990	千円	10,788	千円	12,490	千円
	人件費合計(b)	11,023	千円	7,672	千円	11,411	千円	11,411	千円	11,411	千円
	トータルコスト(a)+(b)	15,961	千円	12,310	千円	15,401	千円	22,199	千円	23,901	千円

市民意識	項目		平成27年度		満足度と重要度の相関図			その他の市民ニーズ、意見	
	満足度	施策の値	0.21		↑ 重要度 ↓	← 満足度 →	A B C D		優先的課題 B ニーズ充足 C 現状維持 D
		平均値	0.32						
	重要度	施策の値	1.26						
平均値		1.20							

0.32

その他の市民ニーズ、意見

バス便が大変少なく不便である / 歩くだけが手段の高齢者の買い物に相当な不便を感じている / 公共施設を回る無料のコミュニティバスがあれば、高齢者も出かけやすくなるのでは / 高齢者のバスやタクシー利用の運賃割引を / 駅近くもう少し駐輪場がほしい / 車や自転車の危険運転に対し、市の指導によりもう少し良くなるのでは / 未成年の交通マナーが悪い。自転車と歩行者用の標識設置や指導をしてほしい

■施策を構成する「主な事業」の目標達成状況

NO.	事業番号	事業名	事業指標	当初値	H27年度目標	H27年度実績	目標達成状況	所属名
1	30-101	愛甲石田駅南口バス路線開設事業	開設等路線数	検討	2路線	1路線	△	都市整備課
2	30-102	地域公共交通対策事業	コミュニティ交通等導入	調査研究	基本方針策定	導入事業の選定	△	都市整備課・都市総務課
3	30-103	自転車交通安全対策事業	自転車交通安全教室の開催日数	4日	6日	10日	◎	交通防犯対策課
4								
5								
6								
7								

■施策を構成する「主な事業」の平成28年度評価結果(平成27年度事業分)

NO.	事業番号	事業名	進捗状況	実施水準	有効性	効率性	今後の方向性	所属名
1	30-101	愛甲石田駅南口バス路線開設事業	C	—	B	A	A	都市整備課
2	30-102	地域公共交通対策事業	B	—	B	A	A	都市整備課・都市総務課
3	30-103	自転車交通安全対策事業	A	—	A	A	A	交通防犯対策課
4								
5								
6								
7								

↓ 評価 (Check)へ

評 価 (Check)

指標(施策の目標)の達成度評価 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 既に達成している(A) <input type="radio"/> 順調に進捗している(B) <input type="radio"/> 遅れているが達成する見込み(C) <input type="radio"/> 遅れており達成が見込まれない(D)	A	左記判断理由	指標「路線バス輸送人員」については、平成25年度から平成29年度まで、目標(当初値の「現状維持」)を上回る結果となった。また、指標「自転車が関係する交通事故率」についても、平成26年度以降、目標を達成している。
「目標とする状態」に向けた取組手法の有効性 [選択・記入]	<input checked="" type="radio"/> 高い(A) <input type="radio"/> 普通(B) <input type="radio"/> 低い(C)	A	取組による成果	便利で移動しやすい公共交通の確保として、愛甲石田駅南口と郊外地域を連絡するバス路線を開設するとともに、既存のバス路線を見直し、郊外地域から新協同病院などへの交通アクセスを改善した。また、自転車の交通安全教室やルール・マナーの向上を推進するための街頭啓発キャンペーンを実施し、全体の約2割を超えていた「自転車が係わる交通事故の割合」を減少させることができた。
市民意識の反映 [選択・記入]	<input type="radio"/> 反映している(A) <input checked="" type="radio"/> 概ね反映している(B) <input type="radio"/> 反映できていない(C)	B	左記判断理由	市民意識調査結果によれば、本施策は重視されているが、現状に対する不満がやや多い状況にある。前回調査との比較では、満足度はやや改善していることから、本施策は市民意識を概ね反映したものと考える。しかし、依然として、満足度は平均点を下回っており、市民の期待に応えるべく、さらなる重点化を図る必要があると考える。
施策を取り巻く環境変化	コンパクトシティの実現をめざす上で、鉄道やバスなど公共交通が果たす役割、重要性が高まっており、それら機能を充実維持するための様々な施策が国等から打ち出されている。 赤字バス路線の統廃合の動きもあり、高齢化の進行に伴い増加する移動困難者の対応が切迫した問題となっている。 自転車が係わる交通事故件数の割合は減少傾向にあるが、重大事故につながるケースは増加している。			
施策推進上の課題	安全で円滑に移動できるまちづくりをめざし、関係事業者と協議し、バス交通不便地区の改善策をはじめ、様々な公共交通の施策を計画的に推進する必要がある。 自転車が係わる交通ルールは厳格化の方向にあるが、手軽に使える交通手段であることから、利用者に交通ルールやマナーが浸透しにくい状況がある。このため、交通安全教室やルール・マナーアップの啓発活動を充実する必要がある。			

施策の改善 (Action)へ

施策の方向性 (Action)

今後の方向性の判断	取組の方向性 [選択]	<input checked="" type="radio"/> 拡大して実施 <input type="radio"/> 継続実施 <input type="radio"/> 縮小して実施 <input type="radio"/> 抜本的見直し	左記判断理由	交通ルール・マナー遵守の指導・啓発活動の充実やより安全に通行しやすい道路交通環境の整備を進めるとともに、公共交通不便地域を対象としてバス路線の新設拡充やコミュニティ交通など新たな移動サービスの導入も含めた検討を進める必要がある。
	施策の方向性 [選択]	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 見直し	左記判断理由	バス交通不便地区を改善するための新たな交通システム導入やバス路線の新設拡充などに取り組むとともに、交通安全教育や交通ルール遵守などの啓発活動を充実することは、誰もが安全で移動しやすい快適なまちをめざす上で有効な施策であり、継続すべきと考える。